

広報ひた

No.1017

2011

8.15

# ひた

特集  
原田市政、始動。  
日田祇園祭

## 表紙 日田祇園祭 札の辻入り

7月24日の夜、隈・竹田の4基の山鉦が札の辻に集結し、沿道に詰め掛けた大勢の見物客を沸かせた。

各町の山鉦は、札の辻に勢いよく駆け入った後、「オイサ、オイサ」の掛け声と共に4基向かい合って競り合いを繰り広げた。

# 原田市政、始動。

「笑顔がひろがる、わたしたちのまちづくりを」

任期満了に伴い、7月10日に行われた市長選挙で原田啓介氏が第9代日田市長に就任。原田市長は8月5日に初登庁し、市役所で行われた就任式で市政に対する決意を述べました。  
4年間の市政の舵取りを任された原田市長。その決意・方針など、就任の挨拶をお伝えします。



## ■市長プロフィール

原田啓介（はらだ けいすけ）

- ・昭和33年生まれ
- ・日田市出身
- ・東海大学附属第五高校卒業
- ・主な経歴  
会社役員  
自由の森大学実行委員長・事務局長  
千年あかり実行委員会事務局長

このたび、先の日田市長選挙におきまして、市民の皆様を始め、各方面からの力強いご支援と温かいご厚情を賜り、第9代日田市長に就任いたしました。

3月11日に東日本を襲った大震災と原発事故は、日本経済に大きな影響を与えており、今後の災害対応、エネルギー政策を大きく見直さなければならぬ転換期にきていると思います。

私は、選挙戦でも皆さんに訴えてまいりましたが、この戦後最大の危機を乗り越えるために必要なのは、市民全員参加の社会づくりではないかと考えております。

今こそ、抜本的な自治改革が必要です。時代に即し、発想を変えて、しっかりと未来を見据えた行政改革を行うことができれば、必ず未来の展望は開けると確信しています。

行政改革の道は、厳しく険しいものです。しかし私は、市長として深い使命感を抱き、高い志を重ね、心を込めて市政に取り組んでまいります。

そして、「このまちに暮らせて良かった」と語れるような、未来に誇れる日田市を築いていきたいと思っております。

そこです、次の3つの重要事項について取り組んでまいります。

### 市民参加の

### 開かれた市政を！

今、日田市で問題になっている酒蔵活用の構想や屋形船の公有化などの事業については、いったん白紙に戻すとともに、これまでの行政主導による事業推進を見直し、市民の皆さんと話し合いながら事業を推進していきます。

### 将来を見据えた

### 行財政改革を！

これからの少子高齢化社会に対応するため、行財政改革を推進していきます。とりわけ、市長報酬や職員給与などの財政支出については抜本

的に見直すとともに、国民健康保険税の増税の抑制に努めます。

### 情報格差の是正を！

現在、市が運営しているケーブルテレビ「水郷TV（日田市情報センター）」と、市内中心部をエリアとして民間で運営している「KCV」との一元化を目指し、情報格差を是正します。

次に、日田市を活性化するための方策として、5つのことを宣言し、取り組んでまいります。

### ① 総合特区制度を活用した

### 新たな公共の創造

規制緩和と財政面での支援を組み合わせ、地域活性化を図ることを目

的として創設されている国の総合特区制度を最大限に活用し、日田の地域資源に知恵と工夫を重ね、自給力と創富力を高めて地域力の向上を図ります。

### ② 地域経済・雇用対策

### への取組

地域の地場産業やベンチャー企業等のネットワークを体系化することにも、農林商工連携による地産地消、観光関連の推進を図ります。また、地域産業の育成に不可欠なインフラ整備を進めます。

### ③ 安心して暮らせる

### 福祉と教育の充実

地域の実情を踏まえ、子育て家庭や障がい者、高齢者などの生活弱者

が安心して暮らせる制度を創造し、絆を大切にす社会の実現に取り組みます。また、国民健康保険の在り方を含め、国民健康保険税が市民の大きな負担にならないよう改善します。

### ④ 水郷ひたの水と森づくり

日田の自然を生かした振興政策を進め、自然の豊かさを実感できる循環型社会の構築を目指します。また、豊かできれいな水の日田づくりに取り組めます。

### ⑤ 人が、いきいきと

### 輝けるまち 日田

日田で生活する誰もが、日田にある素晴らしい場所・文化・歴史・人・モノに誇りを持ち、人が、生き生きと輝けるまち 日田 となるよう再生していきます。また、防災体制については、東日本大震災を教訓に見直しを行い、安全・安心のまちづくりを進めます。

これから市民の皆さんの「英知と勇気と情熱」を支えとし、全力を尽くしてまいります。

笑顔がひろがる、わたしたちのまちづくりを目指し、市政に取り組んでまいりますので、何とぞご支援賜りますようお願い申し上げます。



8月5日、初登庁  
市職員より花束を受ける



初登庁後の就任式  
市職員に就任の挨拶

# 日田祇園祭



日田の暑い夏を盛り上げる夏の風物詩 日田祇園祭が、今年も7月23・24日の2日間、隈・竹田、豆田の両地区で開催。勇壮な男たちが絢爛豪華な山鉦を曳き、祇園囃子の音色が響き渡った。

これに先駆けて行われた21日の日田祇園山鉦集団顔見世では、高さ10メートルを超える平成山鉦も登場し、隈・竹田、豆田両地区と合わせて計9基の山鉦が巡行された。また、大和町では、約100年間使用した山鉦を新調し、訪れたたくさんの観客に晴れ姿を披露した。



隈・竹田の4基が若宮神社に集合



豆田の4基が中城町のお旅所に集合





## 集団顔見世

21日に日田駅前で行われた集団顔見世。提灯をともした鮮やかな山鉾9基が勢ぞろいし、市内外から大勢の見物客が訪れた。



①



②



③



④

- ① 約100年ぶりに新調した大和町の山鉾
- ② 23日夜、一新橋に集う豆田町の晩山
- ③ 23日夜、夜の隈を巡行した平成山鉾
- ④ 24日夜、札の辻で隈・竹田の4基が激しく競り合い、盛り上がりは最高潮に



- ①餅つき唄に合わせて激しく餅をつく「暴れづき」
- ②餅をつく前には丸木棒を水で清める
- ③丸木棒を組み合わせた上に登り、一本ずつ折る

### 伝 統のふんどし姿で

7月15日、中津江村丸蔵地域の宮園神社で、「老松様の餅搗祭」(県選択無形民族文化財)が行われた。この祭りは、盗賊退治の戦勝祈願として約800年前に始まったとされていて、氏子らがふんどし姿で餅つき唄を歌いながら、餅をつくという県内でも珍しい祭り。

この日は氏子らに加え、中津江小学校の児童ら約30人が参加。祭りでは、周りから冷たい水を掛けられながら蒸した麦を櫂の丸木棒で激しくつく、「暴れづき」で激しい戦いを表現した。そして、ついた餅は神社に奉納され、一部は参拝人に配られた。

また、つき終わった後の丸木棒は、組み合わせた上に3人が登って一本ずつ折られ、参拝人らが厄除けとして持ち帰った。

### 夏を満喫 プール開き

7月17日、ことといの里(源栄町)に併設する小野川自然プールで、源栄町壮年会(和田正明会長)主催によるプール開きイベントが開催され、訪れた約150人の親子連れでにぎわった。

プールでの無事故を願う安全祈願祭の後に行われた魚のつかみ取りでは、子供たちが懸命に魚を追かけ、悪戦苦闘。参加した黒木嘉津才さんは、「6匹捕れておもしろかった。来年もまた来たい」と話した。

プールは8月末まで利用でき、日頃静かな山あいは夏休み期間中、子供たちの声でにぎわう。





## 米粉を活用しよう 米粉パン教室

7月19日、中央公民館で、米粉を使ってパンを作る米粉パン教室が催された。

この教室は、国産の米粉を活用してもらおうと市が企画したもので、市内から18人が参加した。

参加者は4つのグループに分かれて、米粉を使ったロールパンやあんまん、ソースをたっぷりかけたピザを生地から作り、出来立てのパンをおいしく味わった。

講師の山本寛子さんは、「米粉パンは、米ならではの甘みと香りが楽しめます。是非、家庭でも作ってほしい」と話した。



## おいしい梨 届けます

7月20日、山田原の日田梨選果場で、JAおおいの日田梨部会（伊藤巧部会長）がハウス幸水の選果を開始し、初出荷式を行った。今年度から、選果場は選果レーンの増設や糖度・熟度を調べる光センサーを更新するなど、大幅に機能の向上を図る一方、箱詰めには人員を増やし、傷のある梨も箱詰めしてしまうという機械の弱点に対応している。

伊藤部会長は、「春先の温度が低く出荷が1週間遅れたが、玉太りも糖度も良い。箱詰めの人員を増やして手間は掛かるが、良い品を送り届けたい」と話した。

## 大にぎわい 大山ふるさと夏まつり

7月23日、大山文化センター周辺で、第37回大山ふるさと夏まつりが開催された。

地元の保育園児による元気いっぱいダンスに続いて、小学校の児童が一輪車や烏宿太鼓、コーラスなどを発表した。

今年は、東日本大震災の被災者への応援メッセージと義援金募集のコーナーが設けられ、募金をした人には、大山公民館のチャレンジ教室の子供たちが作成したキャンドルが贈られた。

また、お楽しみ抽選会では当選番号が発表されると歓声が上がリ、会場は大いに盛り上がった。





## イベント

### 第16回リバーフェスタinみくま川

【問合せ】リバーフェスタinみくま川実行委員会事務局  
(日田青年会議所内) ☎②7150  
水郷ひたづくり推進課水環境係 ☎②8357

▶ **とき** 8月28日(日) 午前9時～午後3時

▶ **ところ** 三隈川  
(亀山公園周辺)

※駐車場は、河川敷を利用して  
ください。

▶ **内容** (予定)  
ターザンロープ、  
ブルーシート、  
ウッディすらいだあー、  
ちびっ子広場など



## お知らせ

### 市議会の日程

【問合せ】議会事務局 ☎②8214

平成23年第3回市議会定例会は、次の日程で  
開催される予定です。なお、正式には8月26日  
に開催予定の議会運営委員会で決定します。

#### ▶ 第3回市議会定例会日程(案)

開催日	開会時間	会議名	会議の内容
8月31日(水)	午前10時	本会議	議案上程、 提案理由の説明など
9月7日(水)	"	"	一般質問◎
9月8日(木)	"	"	"
9月9日(金)	"	"	"
9月13日(火)	"	"	議案質疑◎ 委員会付託◎
9月14日(水)	"	委員会	議案審査
9月15日(木)	"	"	"
9月16日(金)	"	"	"
9月21日(水)	午後1時	本会議	委員会報告、質疑、 討論、採決など

※市議会は、公開を原則としていますので、本会議は  
どなたでも傍聴することができます。

◎一般質問：議員が市政全般について質問すること

◎議案質疑：条例や予算など、上程された議案につ  
いて質問すること

◎委員会付託：上程された各議案について各委員会に  
審査を委ねること

## 募集

### ハーブ教室参加者募集

【問合せ】農産物流通対策室 ☎②8224

▶ **とき** 9月2日(金) 午前10時～

▶ **ところ** 中央公民館(文化センター)2階調理室

▶ **参加費** 500円

▶ **内容** ハーブせっけんの作成、ハーブティー  
の楽しみ方を指導

▶ **準備するもの** 牛乳パック2個、びん1本(500  
cc程度入る広口のもの)、2リッ  
トルのペットボトル1本

▶ **募集数** 16人(応募多数の場合は抽選)

▶ **申込方法** 電話で申込み  
※電子申請有り。

▶ **申込期限** 8月22日(月)

## 募集

### 韓国語講座受講生募集

【問合せ】生涯学習課管理係 ☎②6868

▶ **とき** 9月27日(火)～平成24年7月  
第2・4火曜日(開講式は9月27日)

①初級コース 午前10時～10時45分

②中級コース 午前11時15分～正午

▶ **ところ** 中央公民館(文化センター)2階第2  
会議室

▶ **受講料** 無料

▶ **対象** ①初級コース 初めて韓国語を習う人  
②中級コース 韓国語が少し分かる人

▶ **募集数** 各15人(応募多数の場合は抽選)

▶ **申込方法** 中央公民館の窓口で申込み  
(平日の午前8時30分～午後5時)

▶ **申込期限** 8月31日(水)

## お知らせ

### 日田消防署大山出張所が 仮庁舎に移転しています

【問合せ】日田消防署 ☎②2204

日田消防署大山出張所が建て替え工事のため、  
次のとおり仮庁舎に移転しています。電話番号に  
変更はありません。


▶ **移転期間** 平成24年3月まで

▶ **移転場所** 日田市南部コミュニティセンター  
(大山町西大山8624番地2)  
☎②2268



日田市役所	☎ 2 3 - 3 1 1 1
天瀬振興局	☎ 5 7 - 8 2 0 1
大山振興局	☎ 5 2 - 3 1 0 1
前津江振興局	☎ 5 3 - 2 1 1 1
中津江振興局	☎ 5 4 - 3 1 1 1
上津江振興局	☎ 5 5 - 2 0 1 1

今月は、  
**固定資産税・都市計画税第2期**  
**国民健康保険税第2期**  
**介護保険料第2期**  
 の納付月です。  
 納期内の納付をお願いします。

 ※電子申請有り。  
 申込方法に、上記の追記があった場合は、市ホームページの電子申請のページから申し込みできますので、ご活用ください。

**お知らせ**

**使用可能な家具・日用品を無料提供**

- とき 8月28日(日) 午前10時〜
- ところ 清掃センター(緑町1丁目)
- 対象 市内在住の人
- ※希望者多数の場合は抽選。
- ※清掃センターでは、次の日程で無料提供物の下見ができます。
- 下見期間
  - ・8月22日(月)〜26日(金)
  - 午前8時30分〜午後4時
  - ・8月28日(日)
  - 午前9時30分〜10時

**木造住宅の簡易耐震診断**

- 対象 昭和56年5月31日以前に建てられた木造一戸建て住宅(併用住宅で、住宅部分の面積が2分の1以上)

のものも含む)  
 ■診断費 無料  
 ■訪問期間 9月12日(月)〜16日(金)  
 ■募集戸数 10戸  
 ■申込方法 電話で申込み  
 ※電子申請有り。  
 ■申込期限 8月31日(水)  
 ■建築住宅課指導審査係  
 ☎ 2 2 2 6 (市役所5階)

**8月30日から9月5日は建築物防災週間**

ブロック塀や看板の落下防止対策、住宅・建築物の耐震対策、エレベーターの定期点検、露出した吹付けアスベスト対策など、建築物の安全管理は万全ですか。突然の事故や災害に備えましょう。  
 ※期間中、市では特殊建築物等への立入り調査を行います。皆さんのご協力をお願いします。※自分でできる耐震診断や補強方法に関する資料を下記に備

**人権に関する市民意識調査の実施**

市では、人権教育・啓発をより効果的に推進する上で必要な資料とするために意識調査を実施します。調査へのご協力をお願いします。  
 ■期間 9月1日(木)〜20日(火)  
 ■対象 20歳以上の市民の中から年代別に抽出した男女  
 ■調査内容 同和問題を始め、様々な人権問題について  
 ■人権・同和対策課啓発推進係  
 ☎ 2 2 0 1 7 (市役所別館1階)

**保健・福祉**

**献血にご協力ください**

- とき・ところ (日田すいめいライオンズクラブ主催)
- 8月25日(木)
- ・午前10時〜午後1時
- ・午後2時〜5時
- パトリア日田
- ・午前10時〜正午
- ・午後1時〜5時
- 大分県日田総合庁舎
- ・午前10時〜午後5時
- 日田市民生活協同組合

**新治店(昼継続)**

8月26日(金)  
 ・午前9時〜午後4時30分  
 ・午後9時30分〜午後4時30分  
 ダイエー日田店(昼継続)  
 市役所1階ロビー(昼継続)

※3日以内に薬(漢方薬、健胃薬を除く)を服用した人、70歳以上の人は、献血できません。

※献血カードを持参してください。カードを持っていない人は、受付時に本人確認を行いますので、免許証、保険証などを持参してください。

※一般献血(400ml)のみ。  
 日田市献血推進協議会事務局(地域保健課保健医療係内)  
 ☎ 2 2 3 1 (市役所1階)

**発達障がい児の療育オープンセミナー開催**

■とき 9月3日(土)  
 ①午後1時30分〜3時  
 ②午後3時〜4時30分  
 (午後1時〜受付)

■ところ 中央公民館(文化センター) 大ホール

■参加費 無料

■演題・講師 ①「そだちの木」を中心に子育てと発達支援について考える  
 ゆうかり医療療育センター心理療育・育成部門療育部長 姫野大助氏

②気づき、そして理解  
 こども発達支援センターさんば

**乳がん体験者の集いを開催**

■とき 9月5日(月)  
 午後1時30分〜3時

■ところ ウェルピア1階健康相談室

■講師 厚生連鶴見病院臨床心理士 加藤真樹子氏

■参加費 無料

■申込方法 電話で申込(随時)  
 ■地域保健課健康支援係  
 ☎ 2 3 0 0 0 (ウェルピア内)

**普通救命講習会開催**

■とき 9月11日(日)  
 午後1時30分〜4時30分  
 (午後1時〜受付)

■ところ パトリア日田スタジオ1

■受講料 無料

■募集数 30人(先着順)

■申込方法 電話で申込み

■申込期限 9月2日(金)  
 ※動きやすい服装で参加してください。  
 ※受講者には、普通救命講習修了証を交付します。

■日田消防署 ☎ 2 2 2 0 4

**大分県発達支援専門員 渡辺香織氏**

※託児が必要な人は、8月25日までに申込みをしてください。先着7人まで受け付けます。

■社会福祉課障害福祉係  
 ☎ 2 2 9 0 (市役所1階)

イベント

「第11回 立志の道を歩こう」の「声援を！」

熊本県山鹿市出身の清浦奎吾（元内閣総理大臣）が歩んだ咸宜園までの道のりを、平成の門下生「山鹿っ子」89人が歩きますので、皆さんの声援をお願いします。また、当日は、市内の児童との歓迎会・交流会を開催します。

※午前9時50分に三芳小湊河川敷グラウンドを出発し、旅館下の遊歩道を経由しながら、午前11時頃咸宜園に到着します。

■とき・ところ 8月19日(金) 午前11時～午後1時

咸宜園跡  
咸宜園教育研究センター  
☎0268

募集

平成23年度自衛官募集

航空学生

■試験日・会場 9月23日(祝) 大分県中小企業会館 (大分市)

■資格 18歳以上21歳未満の男女 (高校卒業及び高校卒業見込みの人)

■一般曹候補生・自衛官候補生 試験日・会場 9月17日(土)

くすまちメルサンホール

資格

18歳以上27歳未満の男女

■申込方法 電話で申込み  
■申込期限 9月9日(金) 自衛隊大分地方協力本部日田地域事務所 ☎0809

考古学講座受講生募集

■とき・内容・講師 (変更になる場合があります)

とき	内容	講師
9月18日(日) 午前9時～11時	「古代の日田-その歴史と考古学」 大波羅遺跡5次調査概要報告	別府大学名誉教授 名譽俊氏 文化財保護課職員 藤後宗俊氏
10月16日(日) 午後1時～2時30分	「筑後国御原郡の官衙」	小郡市教育委員会 柏原孝俊氏
11月20日(日) 午前8時30分～午後5時	「大宰府と西海道支配」 九州歴史資料館～大宰府政庁跡～九州国立博物館 見学	九州歴史資料館 小田和利氏
12月11日(日) 午後1時～2時30分	「遙かなり古代大宰府への道」	筑紫野市教育委員会 小野野亮氏
平成24年1月29日(日) 午後1時～2時30分	「日本における都城制の受容と変容」	九州大学教授 岩永省三氏

■ところ 埋蔵文化財センター 1・2階講座室

■募集数 50人程度 (15歳以上、先着順)

■受講料 無料 (パスツアーの入場料等は個人負担です)

■申込方法 住所、氏名、年齢、連絡先を電話、ファックス、はがき、メールのいずれかで申込み

※電子申請有り。

■申込期限 8月31日(水) ☎877-0077

南友田町5161  
文化財保護課埋蔵文化財係 ☎07171 (埋蔵文化財センター内) ☎07024  
bunka@city.hita.city.jp

平成23年度文教祭 第7回日田市美術展 作品募集

第7回日田市美術展の書道の部、日本画・洋画・彫刻・工芸の部、写真の部で作品を募集します。

■展示期間 9月21日(水)～25日(日)

■ところ パトリア日田 ギャラリー・スタジオ1

■表彰式 9月25日(日) 午後2時30分 パトリア日田小ホール

■対象 下記の各協会会員及び市内在住者 (高校生以上)

※募集要項はパトリア日田、各振興局・振興センター、各地区公民館、左記に備え付けています。

■「書道の部」書道協会事務局 (池永) ☎03247

■「日本画・洋画・彫刻・工芸の部」美術協会事務局 (千原) ☎022806

■「写真の部」写真協会事務局 (後藤) ☎03037

■文化振興課事業推進係 ☎05000 (パトリア日田)

紙芝居読み聞かせ 学生ボランティア募集

■とき 土・日曜、祝日や長期休暇中など (所要時間は1回につき1～2時間程度)

■ところ 小学校のオープンスクールや学童保育、介護施設など

■対象 市内在住の中学生～大学生

■申込方法 電話又はメールで申込み (随時)

■申込先 日田古代史研究会 (梶原) ☎080-5257-2295

☎080-5257-2295  
ko\_kajiwara@me.com

☎07171 (埋蔵文化財センター内)

日本語教室生徒募集

■とき 毎月第1・3日曜日 午後2時～4時

※変更する場合があります。

■ところ 中央公民館 (文化センター)

■受講料 無料

■対象 小学校1・2年生程度の読み書きに不自由している成人

■募集数 20人程度

■申込方法 電話で申込み (随時)

※日本語の読み書きを教えるボランティアも、併せて募集しています。

☎06868 (中央公民館内)

相談

無料

日曜公証遺言法律相談

■とき 8月21日(日)、9月4日(日) 午前9時～午後5時

■ところ 日田公証役場 (市役所前の交差点の角)

■相談員 日田公証役場公証人

■相談内容 遺言、相続、離婚、金銭貸借、貸借借、会

社定款、高齢者の財産管理などの法律相談 (平日の電話予約が必要です)

☎06751

## 人権コラム 心、豊かに



こころちゃん

### いただきます

「チョコレートは、子どもたちの汗と血と涙から作られる」

チョコレートの主原料のカカオは、外国の農園で多くの子どもたちによって栽培され、摘み取られています。しかしながら、子どもたちは奴隷同様に働かされ、チョコレートを食べることはないそうです。

また、賃金が支払われなかったり、いつも空腹だったり、病気になっても病院へ行けず、命を落としてしまうそうです。(引用「こころの手をつなごうえー・子どもが考える子どもの人権 赤川次郎監修」)

食事の前に言う「いただきます」には、「動植物の命をいただきます」という意味があり、食べ物の生産や輸送に関わった全ての人々への感謝など、様々な意味が込められています。

全ての生き物の命のつながりや自然の恵みがあって、私たちは生かされています。

世界のたくさん子どもたちが、強制労働という過酷で悲しい現実にいる中、一生懸命に生きている姿を自分に置き換えて想像してください。

カカオ産地の子どもたちの犠牲のおかげで、チョコレートを食べているのです。

当たり前のように生活ができて日常に感謝し、心を込めて「いただきます」と言えるようになりたいものです。

【問合せ】人権啓発センター  
☎ 22-8017 (市役所別館1階)

- 農業経営改善計画作成 (認定農業者制度) 相談会
  - とき・ところ 9月1日(木) ・2日(金) 時間はいずれも午後1時30分～6時
  - 市役所3階303会議室
  - 対象 認定農業者になろうとしている農業経営者又は認定農業者のうち、認定有効期間が2月末日までの人 ※当日は印鑑を持参してください。
  - 問 農業振興課畜産振興係 ☎ 22-8211 (市役所3階)
- 不動産市民相談室
  - とき 9月2日(金) 午後1時30分～3時30分
  - ところ パトリア日田2階 市民活動支援室
  - 相談員 宅地建物取引主任者 (宅建協会役員)

- 相談内容 不動産に関わる一般相談 (事前に電話で予約が必要です)
- 問 宅地建物取引業協会日田支部 ☎ 24-2103
- 定例行政相談
  - とき・ところ 9月7日(水) 午前9時～正午 天瀬公民館
  - 相談員 行政相談委員
  - 相談内容 各官公庁に対する意見・要望や悩みことなど
  - 問 市民課3日以内窓口 ☎ 22-8233 (市役所1階)
- 消費生活弁護士相談会
  - とき 9月14日(水) 午後1時～5時
  - ところ 市役所地下消費生活相談室

- 募集数 8人 (先着順)
- 相談内容 多重債務を始め、消費生活に関すること
- 申込開始日 8月25日(木) 午前8時30分
- 問 商工労働課消費生活・労働福祉係 ☎ 22-9393 (市役所6階)
- 弁護士による法律相談
  - とき・ところ 9月15日(木) 午後1時30分～3時30分 大山総合福祉センター
  - 相談員 弁護士
  - 相談内容 財産、金銭貸借、離婚等、法律に関わること
  - 募集数 4人 (先着順)
  - 市内在住の人に限りです。 ※事前に電話で申込みが必要です。(随時、受け付けます)
  - 問 日田市社会福祉協議会大山支所 ☎ 22-3454

## タウン情報

- 9月11日は警察相談の日 電話相談
  - とき 平日の午前9時15分～午後6時
  - ところ 大分県警察本部広報課又は日田警察署
  - 相談員 大分県警察本部担当職員
  - 相談内容 日常生活の困りごと、トラブルなどの相談
  - 相談電話番号 (短縮) #9110 又は 097-534-9110、日田警察署相談直通電話 (☎ 22-1422)
  - 問 日田警察署 ☎ 22-2131

- 「林田スマ」講演会
  - とき・ところ 8月23日(火) 午前10時～正午 (午前9時～受付)
  - パトリア日田小ホール
  - 演題・講師 ころ元氣、からだ元氣な私たちがシニア世代の生き方を共に考える、フリーアナウンサー 林田スマ氏
  - 入場料 無料
  - 問 日田市老人クラブ連合会事務局 ☎ 24-2123 (老人福祉センター内)
- ビクター歌謡教室発表会
  - とき・ところ 8月28日(日) 午前10時開演 中央公民館 (文化センター) ホール
  - 入場料 無料
  - 問 綾垣多美子 ☎ 22-1394

# 減塩で防ぐ、高血圧！

健康診査で「血圧が高め」と言われたことはありませんか？

高血圧は日本人に非常に多く、20%以上、つまり5人に1人が高血圧と推定されています。

血圧が高いと言われても、多くの場合はほとんど自覚症状がありません。

しかし、高血圧は動脈硬化、心臓病、脳卒中などの要因になりますので、予防を心掛けることが重要です。



## 塩分を過剰摂取していませんか？

高血圧の要因の一つに、過剰な塩分摂取が挙げられます。日本人は和食などの食習慣から、1日の食塩摂取量は11~13gと高く、減塩が必要とされています。



## 上手に減塩しよう

### 食べ方の工夫で減塩

#### 味をみてから食べる

味をみる前から、しょうゆやソースを掛けるのはやめましょう。

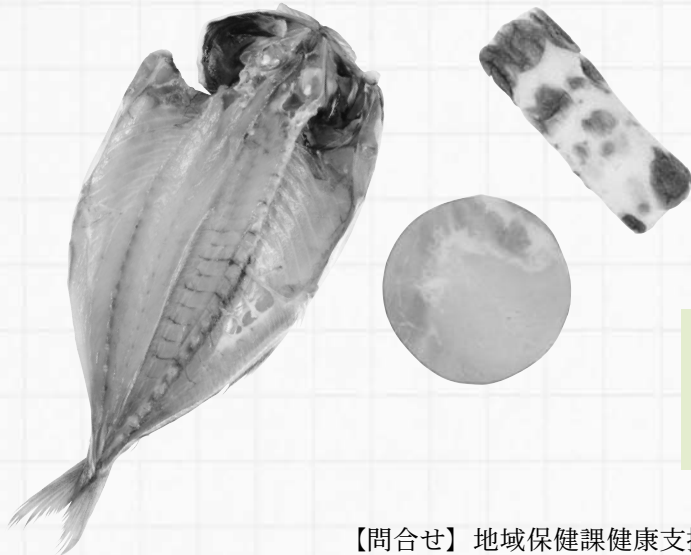
#### 塩分を多く含む食品や汁物の量に注意

塩分の多い練り製品や加工食品などは、食べる量や回数を減らしましょう。

また、ラーメンなどの麺類の汁は、全部飲まずに残す習慣を付けましょう。

### 【塩分の多い食品】

漬物、佃煮、干物、かまぼこやちくわなどの練り製品、ハムやベーコンなどの加工食品など



1日当たりの塩分摂取の目標	
男性	9g
女性	7.5g

### 調理方法の工夫で減塩

#### 基本は薄味で

素材が新鮮なら、薄味でもおいしいものです。また、かつお・昆布・煮干・椎茸などの自然のだしの旨味を利用し、塩・しょうゆ・みそなどの量を減らしましょう。

#### 辛味や酸味で味の物足りなさを補いましょう

- 辛味・・・香辛料（唐辛子・こしょう・わさび・カレー粉）
- 香り・・・香味野菜（三つ葉・大葉・ねぎ・生姜・みょうが）、ハーブ
- 酸味・・・酢、柑橘類（柚子・レモン・かぼす）

#### 市販の調味料にひと工夫

市販のドレッシングに酢やヨーグルトを混ぜるとヘルシーになり、量も増えます。レモン汁や果物のすりおろしを加えると、香りや味の変化も楽しめます。

#### 汁物は具たくさんに

みそ汁などの汁物は、具たくさんにすることで汁の量が減らせます。

高血圧の予防には、定期的な血圧測定が大切です。健康づくりの成果を知るためにも健康診査を受け、健康管理に役立てましょう。



## 健康掲示板9月

地域保健課健康支援係 ☎24 3 0 0 0  
大分県西部保健所 ☎23 3 1 3 3

### テーマ **ちゅうぶ** (中風～脳卒中～)

今日は、上津江診療所 <sup>せいき</sup>山崎世紀先生です。

8月も中盤になってきました。  
お元気ですか。お盆は無事に過ご  
せたでしょうか。

6月に熱中症の話をしたことが  
「干からびる」が反響を呼んだよ  
うで、びっくりしています。



今回のテーマは「ちゅうぶ」で  
す。私たちが一般的に「ちゅうぶ」と言っているのは、  
「体の半分が動かぬ(片麻痺)、言葉が出ない(言語  
障害)」などですが、これらは脳出血や脳梗塞などと  
起こります。

なぜ、こんな暑いときに「ちゅうぶ」の話か、寒い  
時期の病気ではと思う人もいるでしょうが、実は意外  
とこの季節に多いのです。特に血管が細くなっている  
人は危ないのです。今の時期に脱水になれば、血がド  
ロドロになってきます。細くなった血管の通りが悪く  
なり、詰まる状態になります。

特に、血圧が高い人、  
糖尿病の人、  
高齢者(動脈硬化が激しい)、  
心臓が悪い人(不整脈がある人)、  
すぐに脱水症状を起こす人、  
健康な人も・・・

実はこういう事例があります。大学病院にいたとき  
ですが、今まで脳梗塞でも何でもなかった人が、夏の  
暑いときに何も持たないで釣りに行き、昼になって心  
筋梗塞で運ばれてきました。原因は、血栓(血の塊)  
が心臓の血管に詰まったものでした。血栓が頭に飛ん  
でいけば脳梗塞です。

予防は、やはり水分の補給。体調が悪いときは、外  
出などを控えて注意をしましょう!! もっと悪いとき  
(改善しないとき)は、病院に早めに行く。

初期症状として、箸・茶碗を落とす、  
頭が痛い、  
座っていて傾く、  
ろれつが回らない

こういう症状があったら、すぐに病院に行ってください。

【問合せ】上津江診療所 ☎5 4 - 3 0 0 1

#### 母子健康手帳の交付 (妊娠届出書が必要)

2日・9日・16日(金)・29日(木) 9:00～16:00  
ウェルピア1階  
※各振興局でも行っています。(予約制)

#### 4か月児健診(母子健康手帳が必要)

13日(火) 13:00～13:30  
市役所7階大会議室  
対象:平成23年4月20日～5月19日生まれ

#### 7か月児健診(母子健康手帳が必要)

14日(水) 13:00～13:30  
市役所7階大会議室  
対象:平成23年2月生まれ

#### 1歳6か月児健診(個別に通知)

16日(金) 13:00～13:30  
天瀬公民館東溪分館  
対象:平成22年1月・2月生まれ  
22日(木) 13:00～13:30  
市役所7階大会議室  
対象:平成22年2月生まれ

#### 3歳児健診(個別に通知)

16日(金) 13:00～13:30  
天瀬公民館東溪分館  
対象:平成20年4月・5月生まれ  
21日(水) 13:00～13:30  
市役所7階大会議室  
対象:平成20年5月生まれ

#### すくすく相談(母子健康手帳が必要)

16日(金) 10:00～11:00 大山保健センター  
29日(木) 10:00～11:00 なかつえ保育園

#### 成人健康相談

1日(木) 9:30～11:30 五和公民館  
15日(木) 9:30～11:30 ウェルピア  
30日(金) 9:30～11:30 西有田公民館  
※乳幼児・妊産婦健康相談も実施。  
※健康手帳・母子健康手帳が必要。

#### エイズ抗体検査・肝炎ウイルス検査等

事前予約制で、随時受け付けています。(無料)  
申込方法:電話で大分県西部保健所に申込み

※地域保健課健康支援係では、女性特有の悩みを相談する女性専用健康相談やこころの相談も受け付けています。個室の相談室で対応しますので秘密は守られます。(事前の電話予約が必要)

## 日田市の日田市らしいまちづくりを進めたい

### まちの課題をより良い形で解決したい

### これからのまちづくりを納得できる形で進めたい

市では、「市民が主役のまちづくり」を進めるため、誰もが生き生きと参画できる環境整備と市民協働の実現を目指して、自治の基本的な理念や原則、ルールを明らかにする自治基本条例の策定に取り組んでいます。

## 自治基本条例で目指していくもの

より良い「自治＝まちづくり」を進めていくためには、市民の皆さんがその主体になることが大切です。

例えば、自治基本条例の中に「市民主役のまちづくり」に関する内容を盛り込むことで、市民の皆さんがまちづくりに関わることができるようになり、地域課題を解決するための話し合いをしていく環境などが作りやすくなります。

## 市民ワーキンググループで活発な意見交換が行われています

※意見交換で出た内容の一部です。

まちづくり分野などの、「市民と信頼関係を築きながら進めていく部署」の職員人事異動の在り方について

自治会への市からの配布物や自治会への道路・公園等の草刈りなどの維持管理委託等の見直しについて

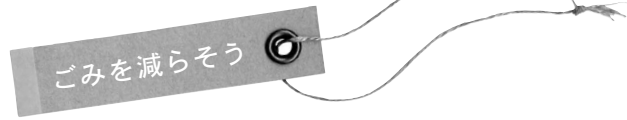
市民の意見をより反映できるようにするための、広報紙・ホームページ・説明会の在り方について

何かを提案・相談したときに、話を受けた課だけで判断することがあり、組織の横のつながりを生かしていないことについて

市に相談等をしたときに、「予算がありません」で終わらずに、代替案を提示するような前向きな対応を第一に考えることについて

市民ワーキンググループ会議の内容など、自治基本条例についてのご意見・ご提案等がありましたら、郵送・メール・FAX等でお聞かせください。いただいたご意見等は、市ホームページ（自治基本条例のページ）で匿名にて公開し、皆さんの考えを共有できるようにしていきます。

【問合せ】 ☎877-8601（住所記載不要）企画課政策企画係  
☎22-8227（FAX）24-0429（市役所4階）  
（メール）kikaku@city.hita.oita.jp



皆さんは指定ごみ袋の代金が、何に使われているかご存知ですか。

平成22年度は、合計2,639,400枚（販売店からの注文数）が販売され、ごみ処理手数料（指定ごみ袋販売額）として72,813,500円の収入がありました。平成22年度のごみ処理経費の合計額は623,242,304円なので、市民の皆さんの直接負担割合は約7.69%です。

平成16年10月から始まった指定ごみ袋制度。この制度が導入された背景には、次の3つの視点があります。

- ①ごみを出す人の直接負担なしでは、ごみを減らそうという意識がなかなか生まれない
- ②し尿収集や水道・下水道などの公共サービスと同じように、量に応じた料金をいただくことで公平性を確保する
- ③無料で排出できる資源ごみを分別する習慣ができるなど、リサイクルが促進される

ここ数年、ごみ処理量は減少していますが、家庭でさらにひと工夫し、ごみを減らす（指定ごみ袋の購入を減らす）と環境にもお財布にも優しくなります。

指定ごみ袋をお店で購入するとき、ちょっとごみの減量について考えてみませんか。

■指定ごみ袋収支内訳

歳入	歳出	差引
72,813,500円	指定袋製作費 14,125,531円	47,902,546円
ごみ処理手数料 (ごみ袋販売額)	管理・配送費 2,353,503円	
	手数料収納委託料 8,431,920円	
	歳出合計 24,910,954円	

■ごみ処理経費（平成22年度）

←ごみ処理経費に充てられます。

収集委託料	381,276,308円
清掃センター施設管理費	217,758,662円
バイオマス施設管理費	24,207,334円
合計	623,242,304円

**一人1日当たりのごみ焼却量の目標**  
平成32年度までに～486g～

**実績**

- ・平成23年6月543g、4月から6月までの月平均584g
- ・平成22年6月513g、4月から6月までの月平均563g

【問合せ】生活環境課廃棄物処理係  
☎22-8208（市役所2階）

国民健康保険に加入している人へ

国民健康保険限度額適用認定証と  
国民健康保険限度額適用・標準負担額減額認定証の申請受付

国民健康保険（以下「国保」）に加入している人のうち、70歳未満の人又は70歳以上で住民税非課税世帯の人は、入院をする際に認定証を医療機関へ提示すると、自己負担の支払が限度額までとなります。

必要な人は、あらかじめ申請をして認定証の交付を受けてください。

認定証の申請に必要なもの 国民健康保険証、印鑑  
申請窓口

社会保険課国保・年金係、各振興局、各振興センター（振興センターは申請のみ）

※国保税を滞納していると、認定証の交付は受けられません。

※転院等、複数の医療機関への支払で限度額を超える場合、後からの申請で高額療養費の支給を受けることができます。

※保険対象分の治療費のみで、保険対象外等の支払は該当しません。

※世帯員の異動があった場合、適用区分が変わることがありますので、必ず届出をしてください。

※既に認定証を持っている人で、有効期限が平成23年7月31日と書かれている認定証は更新の手続きが必要です。

■70歳未満の人の自己負担額(月額)

適用区分	自己負担額	入院時の食事代 (1食当たり)
上位所得者※1	150,000円 + (医療費 - 500,000円) × 1%	260円
一般	80,100円 + (医療費 - 267,000円) × 1%	
住民税非課税世帯	35,400円	210円 160円※2

■70歳以上の人の自己負担額(月額)

適用区分	自己負担額	入院時の食事代 (1食当たり)
住民税非課税世帯(低Ⅱ)※3	24,600円	210円 160円※2
住民税非課税世帯(低Ⅰ)※4	15,000円	100円

※1 基礎控除後の総所得金額が600万円を超える世帯

※2 過去12か月間の入院日数が91日以上で、長期認定を受けた場合

※3 世帯主と国保に加入している人が住民税非課税で、低Ⅰ以外の人

※4 世帯主と国保に加入している人が住民税非課税で、その世帯の各所得が0円の人

【問合せ】社会保険課国保・年金係 ☎22-8271（市役所1階）



【作品評】

赤い花園と霧の中の人物でムードある写真に仕上げています。

大分県美術協会写真部会長 大崎輝彦

第6回日田市美術展日田市教育長賞 写真の部

「霧の花園」

梶原英雄さん（東町）の作品



河川の増水に伴う警戒

地域住民はもとより、観光客の安全・安心を確保するため、いかなる災害にも対応できるよう全分団員一丸となって、消防団活動を続けていきたいと思えます。

またこの地域、特に天ヶ瀬温泉街では出水期の玖珠川増水による水害も多く、今年も二度出動しました。

団員の半数以上が地域に密着した仕事をしている自営業者なので、災害のときにはいち早く駆け付けられる点、また地理的にも中心部という点から、天瀬方面団の機動分団として位置付けられ町内全域の火災に出動しています。

私たち第8分団は、天瀬町の中心部である温泉街を含む湯山・桜竹・赤岩地域を管轄していて、現在22人の団員で活動しています。

天瀬方面団第8分団  
まちのヒーロー！消防団②⑧